

東広島市災害復旧予定のお知らせ ～八本松エリア～

復旧の 予定

- 令和4年度上期…
- 令和4年度下期…
- 令和5年度末…
- 令和6年度末…
- 治山・砂防ダム…

(未復旧)

(完了済)

※現場の状況等によっては計画に変更が生じる可能性があります。



詳細の地図はこちらからご覧ください



東広島市



広島県



被災の特徴や復旧の工程

東広島市では、平成30年7月の豪雨により市内各所において甚大な被害を受けました。また、令和2年、令和3年にも豪雨に見舞われ、毎年のように豪雨災害が発生しています。

平成30年豪雨災害では、大規模な山腹崩壊による土石流が発生し、土砂による河川の氾濫で住宅が甚大な被害を受けました。曾場ヶ城山では広範囲で土砂が崩落し、林道が損壊しました。その他、河川の越水・増水により、護岸や隣接する道路等が崩壊し、市民生活に大きな影響を与えました。この河川の災害は令和3年の大雨においても、各所で発生しました。

山腹崩壊への対策として、国や広島県の災害関連事業により、治山ダムや砂防ダムが設置されました。今後も施工が予定されており、工事に向けた準備を進めています。

治山事業や林道災害事業の工事の進捗状況により、下流地域の工事の着工に影響があり、特に農地・農業用施設の工事に時間を要しました。

今後は、市が単独で行う災害関連工事や令和2年や令和3年に被災した箇所の災害復旧工事を順次実施しますので、ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

施工中の主な工事

Ⓐ宗吉政光線の橋梁

契約手続きに時間を要しましたが、令和4年夏頃に工事着手し、令和5年3月の完成を目指しています。

Ⓑ林道小倉線

平成30年災害の被災箇所の復旧工事を進めていましたが、令和3年災害で再び被災しました。平成30年の被災箇所については令和4年度上期に復旧する見込みで、令和3年に被災した箇所についても令和4年度中に復旧する計画です。

Ⓒ深池、太郎坊池、砂留池 Ⓓ新池

Ⓒへの進入路である林道小倉線が復旧したため、近隣のため池と併せて工事着手しました。ため池については、順番に工事を行っています。

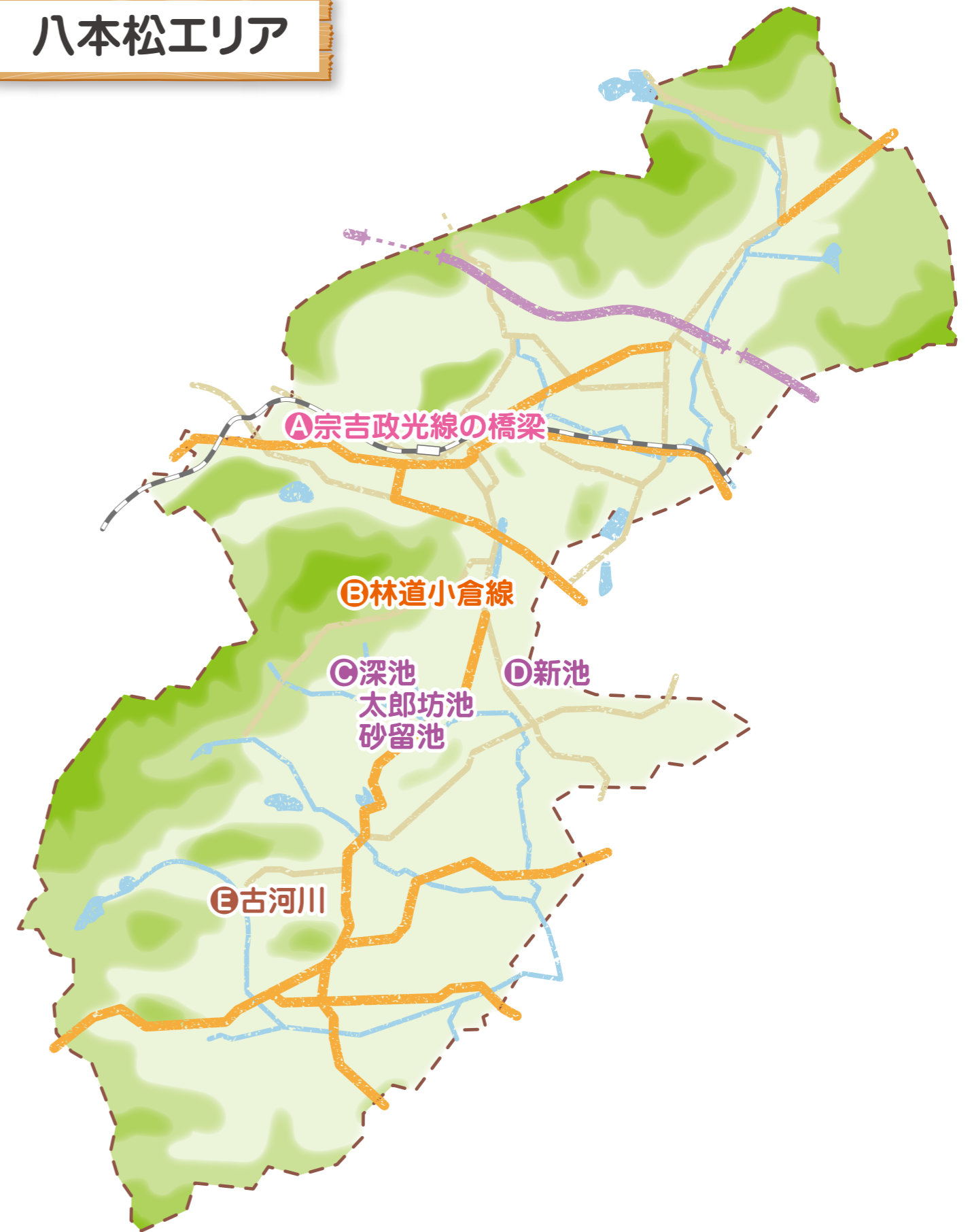
Ⓔ古河川

平成30年災害では、護岸の崩壊や山腹から流入した崩落土による氾濫や埋塞が発生しました。また、令和3年災害でも護岸が崩壊し、復旧工事の発注に向けて準備を進めています。

Ⓕ農地・農業用施設

耕作中の農地や使用している農業用施設については、農繁期を避けながら順次工事を進めます。

八本松エリア



お問い合わせ:東広島市 建設部 災害復旧推進課
〒739-8601東広島市西条栄町8番29号 本館6階
電話 :082-426-3091
ファックス:082-426-3092

E-mail: メールでのお問い合わせは東広島市ホームページ
メールフォームからお願いいたします。
<http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/cgi-bin/inquiry.php/161>

東広島市建設部
災害復旧推進課
ホームページ

